

製造者概要書

		整理番号 (記入不要)	
1. 製造者の名称・所在地等			
名 称	スミトモデンキコウギョウカブシキガイシャ		イノウエ オサム
	住友電気工業株式会社		井上 治
所 在 地	〒541-0041		電話番号 06-6220-4141
	大阪府中央区北浜 4-5-33		F A X 番号 -
連 絡 者	所属	エネルギーシステム事業開発部 パワーエレクトロニクス技術部	電話番号 06-6466-6974
	氏名	モリシマ シンイチ 森島 慎一	E-Mail https://sei.co.jp/powerdepo/ 上記の問い合わせフォームから お問い合わせください
2. 自主的な行動基準の届出			
公開URL			
3. 施工者への研修及び施工ID発行について			
<p>施工者に対しどのような研修を行なっているか、施工IDをどのように管理しているか具体的にご記入ください。 蓄電池システムについて施工IDを発行していない場合は施工者に対する研修のみ記載すること。</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月 1 回、Web 会議方式にて以下内容の施工講習会(有料)を実施しております。 <ul style="list-style-type: none"> 講習 (約 3 時間) <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置工事手順 ・ 試運転動作手順 ・ 保守サーバ接続手順 ・ 過去施工トラブル事例紹介 ・ 講習終了後、修了テスト (約 30 分) を実施し、合格者に施工 ID を発行しております。 ・ テキスト、およびデモ用リモコンを受講者に事前配布し、Web にて遠隔で参加頂きながらも実際のリモコン操作もできるように配慮しております。 			

4. 施工者への指導及び助言 施工者に対し、設計、施工及び維持保全に係る事項について行なっている助言及び指導を具体的にご記入ください。			
<ul style="list-style-type: none">・ Web会議講習会席上にて、施工に関する質問に対応しております。・ 土日祝含め、施工者からの問合せをコールセンターで受け付けております。・ 工事説明書等の必要ドキュメントは弊社ホームページからダウンロード可能となっております。・ その他、施工、維持保全に関する注意事項に関しては、施工ID取得者に対し定期的にメール発信しております。			
5. 府民に対する設置及び登録施工店に関する問い合わせ又は相談窓口			
所在地	〒554-0024 大阪市此花区島屋 1-1-3 住友電気工業株式会社 エネルギーシステム事業開発部 パワーエレクトロニクス技術部	電話番号	06-6466-6974
		F A X 番号	06-6466-5705
		E-Mail	https://sei.co.jp/powerdepo/ 上記の問い合わせフォームから お問い合わせください
6. 府民に対する維持保全に係る窓口			
所在地	〒554-0024 大阪市此花区島屋 1-1-3 住友電気工業株式会社 エネルギーシステム事業開発部 パワーエレクトロニクス技術部	電話番号	06-6466-6974
		F A X 番号	06-6466-5705
		E-Mail	https://sei.co.jp/powerdepo/ 上記の問い合わせフォームから お問い合わせください

7. その他

独自の取組み等府民にアピールしたい内容をご自由にご記入ください。

住友電工が 100 年以上の歴史の中で、電力線や通信ケーブルなどを通して培ってきた、電気を安全に無駄なく効率よく伝達する技術を応用して、電力変換時のロスを最小化する技術を新たに発明し、家庭用リチウムイオン蓄電システム「POWER DEPO®」の製品化に至りました。

当社では、集光型の太陽光発電 (CPV)、系統電力ピークシフト等に役立つ大型のレドックスフロー電池、電力線を通信回線としても利用する PLC やエネルギーを最適運用するための EMS など電力、エネルギーに関するお客様の各種課題に対して、発電・蓄電・送電などトータルソリューション提案ができることを目指しており、その中でも、「POWER DEPO®」は大きな役割を担っています。

当社はこれまで、太陽光発電システムとの連携機能を持つ小型・軽量の家庭向けリチウムイオン蓄電システム「POWER DEPO®III」を販売してきました。そしてこのたび、これらの特徴を継承しつつ、以下の新たな機能・特徴を備えたリチウムイオン蓄電システム「POWER DEPO®IV」の本格的な販売を展開いたします。

当社は、本製品の提供により、災害発生時等の停電への備えの充実と、各家庭におけるより効率的なエネルギー活用を支えてまいります。これによって、安心・安全な暮らしの実現および脱炭素社会の実現に向けて貢献してまいります。

POWER DEPO®IVの主な特長

1. 筐体のスリム化による施工性向上および設置必要スペースの削減

筐体のスリム化と冷却ファンレス化により、設置に必要な最小スペースが POWER DEPO®IIIと比較し、幅方向では約 30%減の 210mm、奥行方向では約 30%減の 115mm 削減しました。POWER DEPO®IIIで設置を諦めていたケースでも、設置の再検討が可能です。なお、本体重量は約 52.5kg で、POWER DEPO®IIIと比較し、約 5%の軽量化を実現しております。

2. 冷却ファンレス化による定期メンテナンスの工数を削減

POWER DEPO®IIIでは、本体内部のフィルターの定期メンテナンスが必要でしたが、POWER DEPO®IVでは冷却ファンレスの構造を採用したことで、フィルターが無くなり、本体内部の定期メンテナンスの工数削減を実現しました。

3. リモコンの操作性を向上

POWER DEPO®IIIと同様に 2 台設置の機能を搭載。POWER DEPO®IIIを 2 台設置する場合、リモコンも 2 台必要でしたが、POWER DEPO®IVは 1 台のリモコンで 2 台の本

体操作が可能です。また、画面部分はモノクログラフィック液晶を採用し、POWER DEPO®Ⅲと比較し表示可能な情報量の増加および視認性向上を実現しました。

4. 停電対策の機能（緊急充電モード）を搭載

台風などの予測可能な停電に備え、簡単なボタン操作で電力を貯めることが可能です。緊急充電モード開始後、蓄電池残量 100%まで充電し、その状態を維持、24 時間経過後に解除され設定前のモードに自動で戻ります。

5. 無料の見守りサービスを提供

当社の保守管理サーバーで稼働状況を見守っており、故障時には速やかな原因特定および対処を行うサービスを無料で行います。

※太陽光発電システム登録製造者が蓄電池システム登録製造者の申請をする場合は、追加及び変更箇所のみ記載すること。